

貯蓄しようとする人のために

總務課

い昔からの習慣を思いきつて止めて生活改善を実行す

五、サラリーマン貯金
給料全部をいつたん貯金し

よ金しましょう。
一六、節電ちよ金

一定の金額を一定期間種
立てるものと、金額を定め
ず（あるいは定めて）自由

全国の小中学校生徒が運営
しているものです。がこで

十二日以内その他の学年は一泊二日以内とする。

三 引卒職員数其の他
児童生徒の引卒職員数は
三十名に対し一名又は二

名の割をもつて編成し女子生徒が参加する場合は弘卒職員の中に女子職員一名以上を加えること
四、事故防止その他
引卒職員は児童生徒の行動秩序整頓衛生等に注意

漁業振興対策 産業課

本町漁業生産の主体をなす漁業経営世帯と規模並に生産力をみるに総世帯一〇五戸のうち動力漁船を所有する漁家は僅かに二五%に過ぎず他は無動力漁船のみにてサロマ湖内の水産資源を命の綱として経営する極めて小規模な漁業形態であり一戸平均の生産力は水揚げ金額に施て二八五、〇〇〇円(過去五ヶ年平均)で主なる漁業としてほたて、鮭、鱒漁業で中ではほたて漁業が全体の五〇%を示めている状態であるが漁業者の増加に伴ひ漁獲の微が明らかとなり従つてほたて漁業のみに依存することは益々漁業経済の窮乏を生ずることは必至である。特に本年は湖外はたて漁業は資源保護培養上よりみて禁漁に決定されこれが対策として次に依り漁業振興を計らんとするのである

し事故の防止には万全を期しなお交通機関の利用には安全を旨とし遊覧船ボート等の利用はできるだけ避け実施する場合は引卒職員一名以上は必ず乗船すること。

一、沖合漁業開発振興対策

1、現況

本町に於ける漁獲物は魚種によつて現在の漁獲努力と平衡状態にあるがその大部分は漁獲努力とは逆に減少傾向にあつて、ある程度の制約を加へなければならぬ。この窮乏を打開し漁業の健全なる発展を期するためには町の適切な行政施策と経営の合理化が必要であることは勿論であるが資源的に余裕のあると考へられる沖合漁業を振興し沖合未開発漁場を開発することが急務なる現況である。

3、実施方針

一 深海ぎよ礁を対象とする延なわぎよ場
二 大和推周辺(東側深海に於けるキナジ、アブラザレの好ぎよ場)その他の深海ぎよ礁

佐呂間おき合に存在する大和推等の未開発ぎよ場は過去に於て水試が調査したが未だそのぎよ場価値は判明しないが延なわぎよ場として有望である。

おき合ぎよ場の立休開発
アブラザレ延なわぎよ場ハ指導奨励により振興を計るべきぎよ場
サンマ樺受網ぎよ場スケソウタラ延なわぎよ

本町に於ける漁業形態は従来佐呂間湖を主として対象として居たため、今尚旧態依然として、朝来暮帰の漁業が多く沖泊りぎよ場は行つて居ない。このことはぎよ船そのものが他管内ぎよ船に比較して大きく、性能が著しく劣つてゐることが最大の原因である。

ぎよ業経営上船の比重が如何に大きいかは云々迄もないが沖合ぎよ場の開発には特にぎよ船の大きさと、その性能が大きくものを云ふそのため堅牢にして速力の速い無線、方探音測の施設を有する優秀ぎよ船の建造並に比較的大なるぎよ船は深海ぎよ場を対象とする沖合ぎよ場開発に進出すべきである。

各種ハイカラ釣ぎよ業
二、水産加工業振興対策

1、現況
本町に於けるぎよ業生産高約五千万円の中加工原料に向られると考へられるもの八〇%約四千万円に及びその買数は五百万円に達するがぎよ家によつて生産される加工品は僅かに二五%に過ぎず、それも帆立貝柱が大部分を占め他は全て鮮魚で出荷されている現況である

かくしては僅かな限られた資源より得られる収益は遂年のぎよ獲物減少と共に漸減しぎよ家経済は日増に窮乏する現況である。

2、加工業振興の方向
限られたる資源から収益が今迄よりも、より多く得る手段即ちぎよ獲物の高度利用処理態勢の確立、家内工業的技術の導入、背面施設の整備拡充等に依り、不況に喘ぐ湖岸ぎよ民が経営合理化による共同作業或はぎよろうを一貫した加工協同体結合の強化を推進めなければならぬ。

3、実地方針
イ 共同経営並に共同販売事業の確立
A 機械設備による高能力

率を基本とし多角的共同加工より販売経営の確立
鮭の燻製
鮭、鱒いぐらの製造
小魚対象の小加工
小女子の味りん干
処理改善対策
A 鮮魚処理加工法の改善
並に未利用資源及び廃棄物の積極的利用
鮭肝臓の塩辛
白子の佃煮利用
帆立貝殻利用による小加工
ハ その他加工業振興委員会設立
B 新製試作品の需要調査宣伝招介
G 水産技術普及員その他による製造技術指導講習会

三、浅海増殖強化拡充振興対策
1、現況
佐呂間湖に施る浅海定着性水族の生産は戦前に於てはぎよ業生産の約七〇%を占めて居たが戦後においてはぎよ場の荒廢樺太千島の引揚者入殖ぎよ獲等により総水揚げの約二〇%と著しく低下を示して居る。
その反面においてホタテ、かきぎよ業者は著しく増加を示し現在においてはその殆んどが著業者である。従つてぎよ民一戸当りの数量は戦前に比して著しく減少して居るので本ぎよ業に移存するぎよ家は遂年窮乏して居る現況にある。
併し乍ら佐呂間湖における浅海増殖利用面積は科学的調査と相俟つて未だ利用面積の開拓が出来ると考へられる。

2、浅海増殖の方向
イ ホタテ資源の増強
前述の如く浅海性水産資源の優劣の如何はそぎよ村の地力を意味して居りぎよ村経済の安定度を左右するものである従つてかかる意味合においてオホノリ、北寄貝に於ては既に昆布オ二におのりかき外海の北寄貝をあげたものである。昆布についで毎年投石事業を実施しては毎年その生育をみてオゴノリ、北寄貝については皆無の状態であるので激減の原因を探究して補助資源としての復性を図ることである。

3 実施方針
事業の効率を高めるためぎよ業協同組合において次の事業を実施する。
イ 浅海保護水面の管理増殖地調査
ハ 害敵駆除
ニ 事業効果確認調査とそ

の検討
ホ 密ぎよ取締りの強化
ヘ オゴノリ、北寄貝の増殖
四、漁村経済振興対策
1、現況
最近管内各ぎよ村においてはぎよ家経済の窮乏に伴ひぎよ家経営の総合的改善が強く要望されているが当町ぎよ村に於てもぎよ家の自主的な経営改善の体制が打ちたてなければならぬ。
従来当町に於ても一部の漁家を除いては殆んどが所謂無記帳、無計画の漁家経営より脱却し切らずに日常経費を費して居る状態である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

最近管内各ぎよ村においてはぎよ家経済の窮乏に伴ひぎよ家経営の総合的改善が強く要望されているが当町ぎよ村に於てもぎよ家の自主的な経営改善の体制が打ちたてなければならぬ。
従来当町に於ても一部の漁家を除いては殆んどが所謂無記帳、無計画の漁家経営より脱却し切らずに日常経費を費して居る状態である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

2、振興対策の方向
漁業を主体として生活の転回面を新らしい構想即ち漁家個々の経営改善或は協同組織による経営改善の実行を合理的な経営設計と相俟つてそのオ一步を踏み出すことが必要である。
そのためには、各種副業を果敢に我が家の生活に導入して生活様式の自主体制を確立すると共に「我が家の計画」に立脚した計画の樹立が必要である。

3、実施方針

イ 現況分析をすること
ロ 我が家の計画を樹立すること

従来の更生計画は予定された補助金等の裏付のもとにそれに即した計画を作成するという傾向が強かつたが今後は漁業技術を充分とり入れて経営の改善を図る方法が先ず考えなければならぬ。

このため原則として他給資金を主体として考えずに漁家が進むべき堅実な道を自主的に見出す方法を我が家の計画としてとり入れること。

ハ 副業家畜の導入

ニ 共同作業の種類選択と実践組織の確立

五、漁村青少年クラブ組織の育成強化対策

1、現況

現在漁村青年の組織化による事業活動が漁村振興の活動源の一部となつてゐることは論を俟たない所である。当町に於ても漁組下部組織として青年二十一名を以つて組織する青年部があるが事業活動の内容をみると本道漁村青年クラブの二三の

ものを除いては大半の青年部或はクラブと称するものがそそうであるようにその事業活動は至つて低調である。

これには青年自体の自主的意欲の低下も考えられるがその資金措置が行き詰りを生じ活動停止の止むなきに至つてゐるとみるべきであらう。

2、振興対策の方向

青年自体の自主性と相まつて青年部幹部の質の向上組合役職員指導力の確立強化組合よりの財政的措置の援助等があげられる。

3、実施方針

イ 青年部組織の強化確立

A 不良部員の除名ときよ婦人の加入促進

B 各年令別研究グループの設置

C 研修会講習会による青年幹部の教育

ロ 恒久的プロジェクトに依る資金の獲得

ハ 水産技術普及員による指導の確立

普及員の手足となるべき青年部の確立と共に実地指導事業の実施を図る。

A 青年学級の開設
B 各種集會に於る水産知識の教育

今年こそは納税の滞納を一掃いたしませう

徴収係

税金の納入については日頃皆様の御協力によりまして納税貯蓄組合等も相当数結成され逐次納税成績が上昇しつつありますことは皆様の御努力によるものと感謝すると共に欣びに堪えない次第であります。然し一昨年と二ヶ年の大凶作とデフレ景気の影響により皆様の経済は日一日と困難を期たしましてその日の食糧にも事欠く方方もある現状で即納税成績についても影響し又又成績悪化の声をきく状態となりましてこれが為には予算計上の必要欠くべからざる事業に ついても納税成績悪化のため施行不可能の現状にありまして今年も時期はずれのと冬期間に事業を施行する様

になるのではないかと憂慮いたしてはいる様な訳で御座います。幸い最近迄の天候作物等をみますとき本年こそは豊作の年ではないかと誰もが楽しみにして収穫の秋を待て

る年の様で御座います。然し現在の経済状況からみまして今年も豊作であつても重ね重ねの借財等であつて予備のある経済にはなり得ないものとは考へますが皆様の努力をお願いいたします。

今年が納税貯蓄組合のつくりどき

納税ちよ蓄組合は既に三二ヶ年間の凶作で滞納税金も財当多額になつておりまして今年も豊作を逃しては納税ちよ蓄組合を結成し又加入する時最はなと思ひます今年こそ良い収穫と

し容易に税金の納められる納税ちよ蓄組合を結成し又全員加入して滞納税金の無い明るい家庭を作ることについていたしませう。

管内八月の長期予報

(網走測候所発表)

農産係

太平洋高気圧は比較的強く南高北低の気圧配置が卓越しそうです。然し中旬半ば頃から下旬前半にかけて夏の型の気圧配置は崩れる見込です。従つて天気は中旬半ば頃から下旬にかけて悪い日が多いですが其の他の期間は比較的良い日が多いでしょう。気温は月平均では並乃至やや高くなりそうですが、中旬の中頃から下旬の中頃はやや低く経過しそうです。降水量は中旬に

(次号につづく)

今日

今日

今日

今日

今日

今日

今日

今日

今日

今日

今日

今日の誉れが明日に及ぶ様に今日の過が明日に残つて行く。

今日の一切が不滅である。現実の今日に生きることが「永久の今日」に生きることである。

立志

富士に登つた人間は登ろうと志した人間だけであつた。

腹の中に出来上つた仕事は既に半を成就したものである。

古人曰う

賢人君子たらんを欲するか愚不肖たらんと欲するか反観内省、ただ其の志の立ち得ると立ち得ざるにあるのみ。



行事表

6月28日〜7月30日

30日 文化振興会並びに 常呂郡管内町村に電気利用組合総会 於議事堂
6月29日 町村視察のため 女満別町議一行来町
30日 町青年団陸上競技大会 於佐呂間中学校庭路市え
5日 町民運動会打合会 於議事堂
衛生組合役員会 市え
於消防会館
昭和30年度公立文教施設費補助事業打合会 議出席のため幸松主事網走市え
6日 衛生思想普及映画会 於議事堂、浜佐呂間
7日 於若里校
6日〜9日 候補補選 馬購入のため土田助役、西田組合長、林町議、上川校師美順市え
8日 大相撲鑑里、大内山一行来町
8、9日 昭和30年国勢調査打合会出席のため町田書記網走市え
7日 才三方面教育長会定例会議出席のため幸松主事遠軽町え
9日 海区漁業調整委員会 於議事堂
防犯協会役員会 於消防会館

め有川課長、市川、佐藤昇、書記網走市え
28、29日 国保々健婦業務研究会出席のため宮本書記留辺蘂町え
30日 森林組合総会 於消防会館
村を失うは家を
得るより易し
家一つ自分のものにしよう
と志す、土地を見つける、資金を工夫する、設計する、いよいよ工事に掛かる、出来上つて住み込むまでは容易なことでない。そうして建てた家でも、家族の内にたつた一人でも不心得者が出ると十年二十年の苦心が一年でも半年でも、時には三日でも水の泡になる。
酒のみが、初は酒をのむ、後には肴物のみ、家をのみ、土地までのんで了うこととがある。日本という国が世界から認められるまでには二十年かかったが、その信用をぶちこわすには十年かからなかつた、健康な体を作るには、多年の養生がいるがめちやめちやにするには只一晚でも十分である一つの村を叩きつぶすのは、一戸の家を作るよりも易しいというのは本当である。

佐呂間中学校二年生の作品

指導者 佐藤 きみ

◎短歌

小野 幸雄

君が代に合せて のぼる日の丸が
大きくなくばく 運動会

兄からの手紙 久々に手とりて なつかしの余り
においをかく

◎俳句

川 村 晨

豊年の 前ぶれをさす 青だたみ

痛む指を 僕はかくして 水仕事

円 館 哲雄

夏空に 遠くそびえる 大雪山

秋場所に 優勝めぎす 千代の山

船 木 英秀

ぶどう棚 すかして見ゆる お月様

◎詩

安 藤 阿奈子

ボールが高く飛び上り 汗と涙で頑張つた
バレーの試合は 終つた―その時の皆の
顔―ほこりでいっぱいだった―くやし
そうな顔―だけども来年こそはと皆で誓つた

評 短い自由の詩の中からスポーツマンシップがこ
の作品を通じて特に強く現れている、この子供
のくじけのないありのままの姿が素直に、素朴に
歌っていることが秀れているといえましよう

努力がいろいろ。破壊の先鋒となつて英雄を気取るより、人目につかぬ建設の勇者となる方がいい。愛は育て、愛は伸し、愛は何ものかを加えてゆく。
(世界の金言)

◎あとがき

※寒いであろうと思つた七月の気候はどうしたことか世界的な暑さと変つた而も八月一ぱい続くであろうとのことである。その結果か思はぬ豊作が訪れようとしてる海にうれしき限りである「そうです!!二ヶ年も続いた冷害凶作の後ですもの」と、本当に喜びの豊作が訪れてくれることを祈念してやまない。
※吾れ、人生の歩みには必ず喜怒哀楽の何れかがつきまとうのであるが如何なる喜樂にも字頂天にならず怒哀においても怒の悲哀のどん底におちない様な常日頃の心掛が大切である。吾れ、の一日一日が大切

な修養の連続でなくてはならぬ、よつて一朝有事の場合に悠然と構えて前進できる人間の生活でありたいものとこい願う次第である。
※本弘報も号を重ねて行く毎にだんだんによくなつて行くよな気がする、町民の皆様も吾れがものとしてよりよく成長する様子を愛して下さい、建言して下さい町民の皆様は建言を心から祈念してやまない次第です
※暑さ一入厳し折柄十二分に健康に留意して明日の希望のため大いに頑張つて下さい。
※他を批判するはやすく自ら行うは難し
※言葉は少きがよし
しかし言うべきことは言え
※ずうずうしいにも程がある
つつしむことを忘れるな
※大膽であることはよいが細心なることに心せよ
(保)

